

生徒の皆さん、おはようございます。本日は校長に代わって副校長の松岡がお話します。私からお伝えしたい点は4点あります。

○まず一つ目。

今学期、様々に見られた生徒の皆さんの活躍についてです。体育祭では各団3年生のリードと各学年、皆さんの頑張り。加えて体育祭実行委員会等スタッフの準備と当日の運営で、大成功を収めました。自分たちで計画し、準備し、成し遂げたことは、皆さん一人ひとりに様々に掛け替えのない思い出となったことでしょう。1・2・3と学年は違っても、今後の人生を歩むための、確かなステップになることと思います。

また、部活動や同好会での日々の練習や、公式戦やコンテスト等の取組み。特に今年はコロナ禍以来、初の一般生徒の皆さんとともにバスを仕立てて乗り込んだ野球応援もありました。ネット中継で見た試合後の吹奏楽部の伴奏による、上高の勝利を称える校歌斉唱に感動しました。

さらには本校の特色でもある上溝の地域と連携した「子ども食堂」等でのボランティア活動も盛んに行われ、地域の方々とともに行った支援活動をとおして、関わる生徒の皆さんが社会の多様な方々と「共に生きる」学びとして、貴重な経験をされました。

このように、今学期の上高生の皆さんの活躍は素晴らしいものがあり、とても嬉しく感謝の念とともに、皆さんを誇りに思っています。

○二つ目です。

これは4月の始業式で校長先生が皆さんにお話しされた「夢や目標を持つこと」についてです。

校長先生は一人ひとりが「夢」や「目標」を持ち、達成するための計画を立て、真摯に取り組んで欲しいと言われました。ぜひ皆さんの1学期を振り返ってみてください。それに関わって言われていた、授業や特に家庭学習の様子は如何だったでしょうか。

そうした中で、今日は皆さんの先輩で70期の徳田 和希さんについてお話します。この方は本校バレーボール部に所属し、上高卒業後は東京の体育大学に進学。体育会バレーボール部で、アナリストとして活躍しました。アナリストとは試合中の選手の動作や攻撃の分析等をリアルタイムで行って監督に情報を送る、現代バレーボールにおいて最も重要なスタッフと言われるデータの専門家です。大学卒業後は、一般企業に就職しましたが、どうしてもバレーボールに携わりたいという思いの中、とあるビーチボールの試合観戦の場で、大学時代お世話になったビーチバレーのコーチと再会。日本代表スタッフへの参加を誘われて、翌年日本バレーボール協会と契約し転職されました。その後スタッフとして参加した今年6月の世界大会で、担当する日本代表女子ペアが、パリオリンピック出場権を獲得！先日、チームでパリへと出発する徳田先輩の姿を、協会のインスタグラムの写真、一番左側に見られます。「夢」と「目標」を持ち続け、ついに実現させた先輩の夢の舞台。初戦は7月28日(日)のブラジル戦とのこと。ぜひ、応援したいものです。

○三つ目。

さて、本日で1学期が終了し、明日からは夏休みになります。身も心も1学期の疲れをいやせるよう、ゆっくりと休みましょう。そして、自分の夢や目標をあらためて確認し、今できることに取り組みましょう。部活動や合宿、文化祭の準備等にも、健康第一、安全第一で取り組んでください。そして3年生、大学受験の勉強に挑む皆さん。ここからが、勝負です。夏休み中、かならずしも順調に進まないかもしれませんが、ここからのこつこつとした積み上げで、来年の冬から春、皆さんにとっての大輪の花を咲かせられるよう、頑張りを応援しています。

今週末は伝統の上溝夏祭りが開催され、上高軽音楽部も出演するなど、地元との繋がりも深まってきました。今年は上高とともに地域を盛り上げようという地元の動きも盛んになってきていて、文化祭には上溝商店街からの出店も計画されているようです。7・8・9月と、そんな夏の展望も皆さんと共有しておきたいと思います。

○最後に四つ目。

ところで、上溝高校がもっとも大切にしていること。それは、生徒はもちろん、先生方や様々な部門で学校の円滑な運営を支える職員の皆さんの人権を尊重し、大切にすることです。そのことは今後とも少しずつでも、取り組みをより改善していこうということは、生徒の皆さんも折に触れた校長先生のお話からもご理解されていると思います。そんな大切な生徒の皆さん一人ひとりには、自分以外の人たちとの様々な関わりの中で、難しい課題や悩み等も当然のように出てくると思います。辛いと感じるときには、先生方に連絡をもらっても結構ですし、「24時間子どもSOSダイヤル」0120-0-78310（なやみ言おう）等、様々な機関でも話を聞いてもらえることを知っておいてください。このことは、今日のHRでお配りする「夏季休業中の生徒心得」の右下に係する情報を載せています。

○それでは、2学期の始業式は、8月27日（火）です。

皆さんの元気な姿に会えることを楽しみにしています。

これで、副校長のはなしを終わります。

令和6年7月24日（水）

神奈川県立上溝高等学校 副校長 松岡 潤治